

一般の方向け調査(結果)

厚生労働省職員アンケート調査
厚生労働省モニターアンケート調査

2021/12/21(火)

厚生労働省子ども家庭局母子保健課

一般の方向けアンケート調査（結果概要）

①回答者の属性について

職員：217名、男女比4:6、「未就学児を子育て中(約5割)」「小学生～高校生を子育て中(約3割)」が多かった。
モニター：450名（内有効回答361名）、男女比5:5、「育児経験者（子どもが大学生以上）(約3割)」が多かった。

①母子健康手帳について

- ・手帳が役に立ったときは、「健診時(約3割)」「妊娠の経過や子どもの成長を自分で確認する時(約2割)」が多かった。
- ・手帳交付については、「オンライン交付(約3割)」「郵送交付(約2割)」「電子アプリでのダウンロード(約1割)」の希望が多かった。
- ・母子健康手帳が誰のものかについては「家族」「子ども」(約3割)が多く、次いで「母親(約2割)」「夫婦(約1割)」となった。
- ・任意様式の読む部分については、「現行のまま母子健康手帳の後ろに文章として掲載することでよい(約4割)」「まとめサイトなどを作成し、オンライン上で確認できるようにしてほしい(約3割)」が多かった。
- ・親子の分冊については「分冊にしないほうがよい(約7割)」が多かった。
- ・母子健康手帳の媒体については「紙媒体も電子媒体もあるとよい(約6割)」が多く、次いで「紙媒体がよい(約3割)」が多かった。

②妊婦健康診査について

- ・妊婦健診で相談した内容（今後、相談したい内容を含む）は「胎児の発育について(約4割)」「体調について（精神的なことも含む）(約3割)」が多かった。
- ・妊婦健診の回数については、「ちょうどよい(約7割)」が多かった。

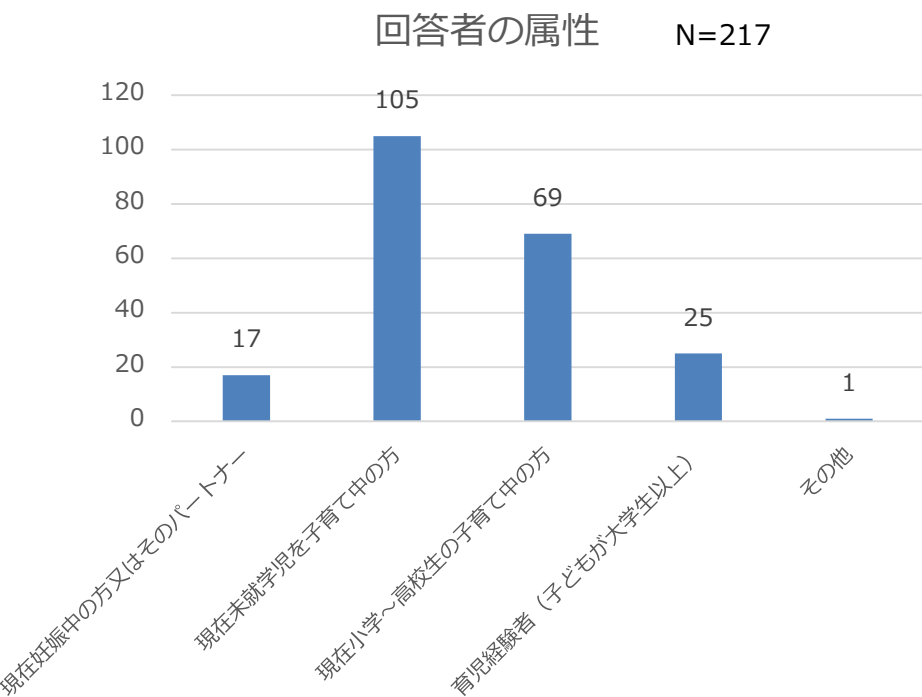
③乳幼児健康診査について

- ・乳幼児健康診査の受診の目的は、「子どもの発育を確認するため(約5割)」「子育ての不安やわからないことを専門職にきくため(約3割)」が多かった。
- ・乳幼児健康診査でより充実してほしいことは「保健師との相談」「医師との相談」「育児の不安やうつなどの相談()」が多かった。
- ・今後の乳幼児健康診査の受診方法については「医療機関で個別健診がよい(約5割)」が最多で、次いで「保健センターなどでの集団健診がよい(約2割)」となった。
- ・就学後も学校健診以外の健診を希望するかについては「希望しない(約7割)」が多かった。

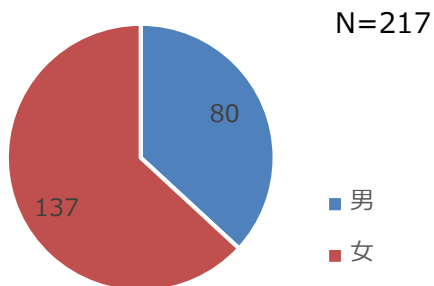
回答者の属性

- ・職員アンケートは217名、男女比4:6、「未就学児を子育て中」「小学生～高校生を子育て中」の者からの回答が多かった。
- ・モニターアンケートは430名（内有効回答数361）、男女比5:5、「育児経験者（子どもが大学生以上）」の者からの回答が多かった。

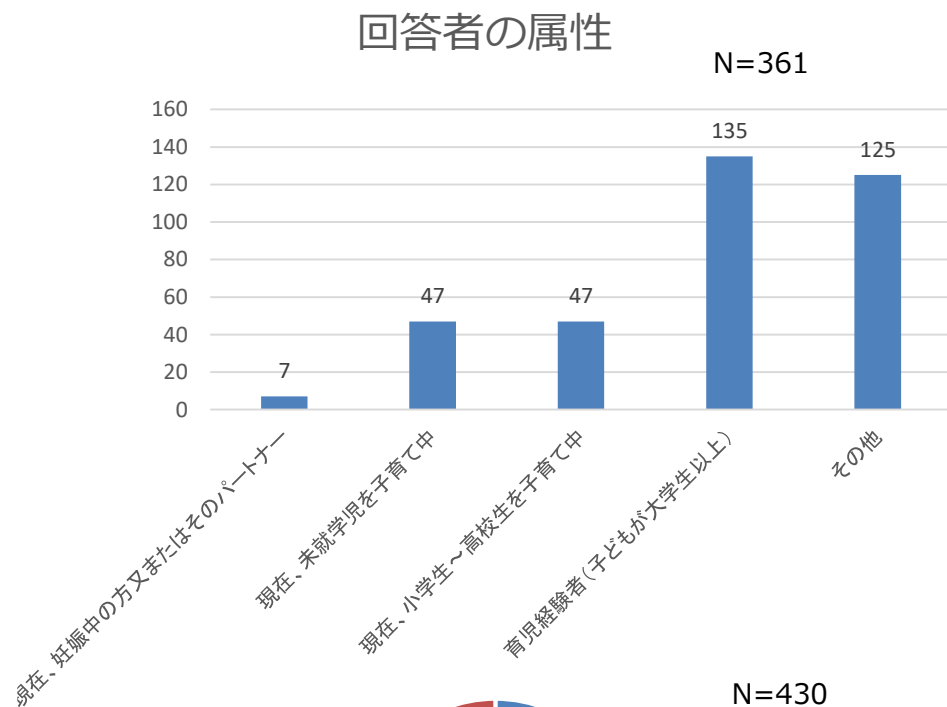
職員アンケート



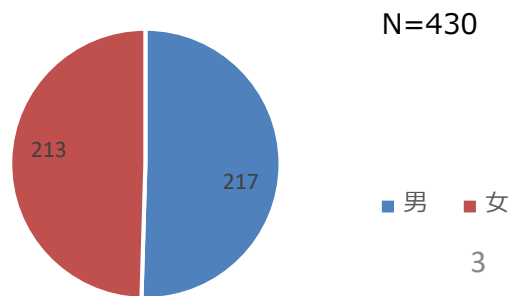
性別



モニターアンケート



性別

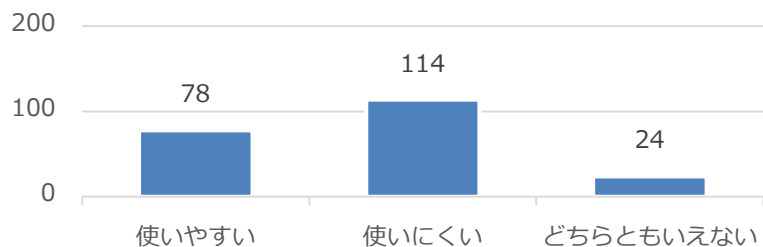


母子健康手帳の使いやすさ・役に立ったときについて

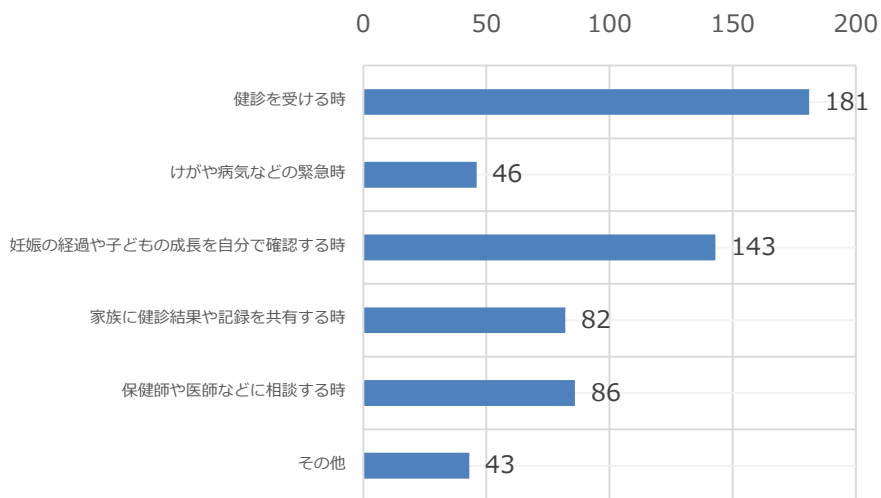
- 母子健康手帳の使いやすさについては、職員とモニターで回答に差異が認められ、回答者の属性による影響が考えられた。
- 手帳が役に立ったときは、「健診時」「妊娠の経過や子どもの成長を自分で確認する時」が両調査において多かった。

職員アンケート

母子健康手帳の使いやすさ N=216

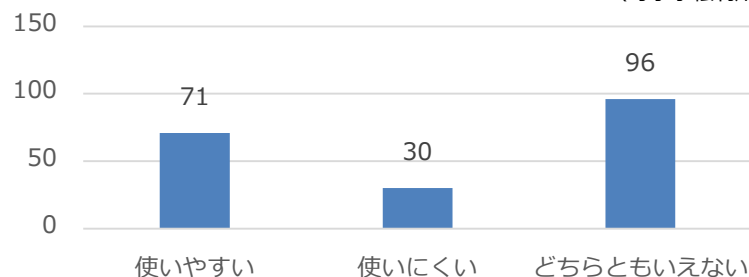


母子健康手帳が役に立った時 N=581 MA

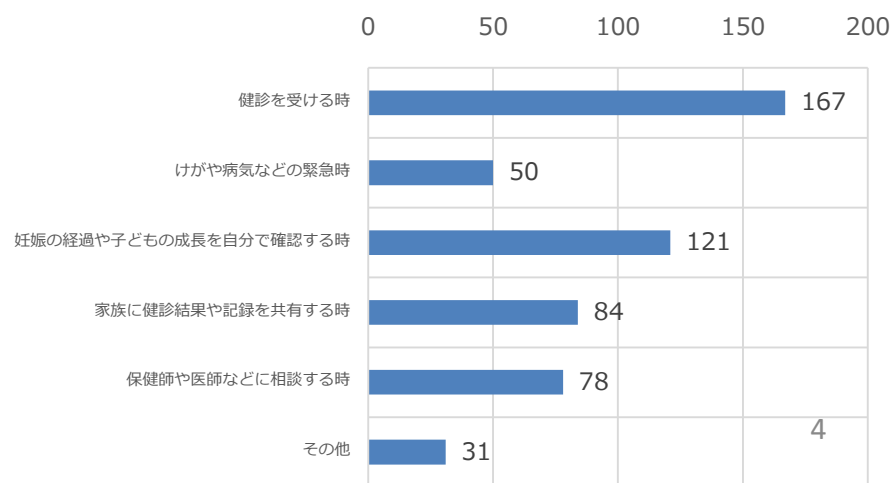


モニターアンケート

母子手帳の使いやすさ N=101 (母子手帳利用経験者)



母子健康手帳が役に立った時 N=531 MA

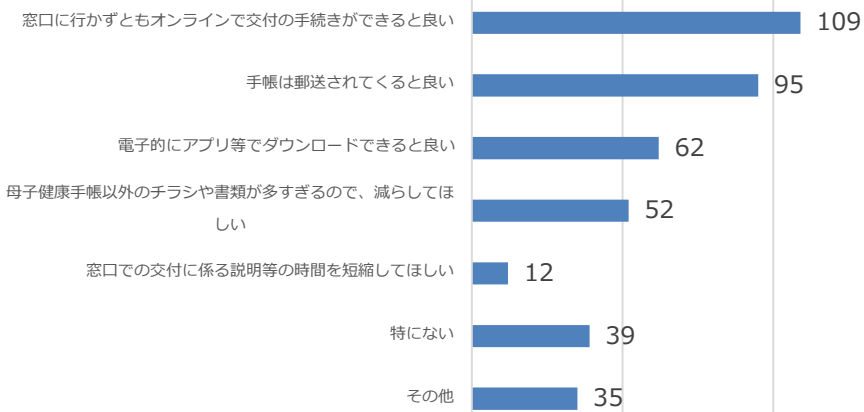


母子健康手帳交付・任意様式について

- ・手帳交付については、「オンライン交付」「郵送交付」「電子アプリでのダウンロード」の希望が多かった。
- ・任意様式の読む部分について「現行のまま母子健康手帳の後ろに文章として掲載することでよい」が多かった。

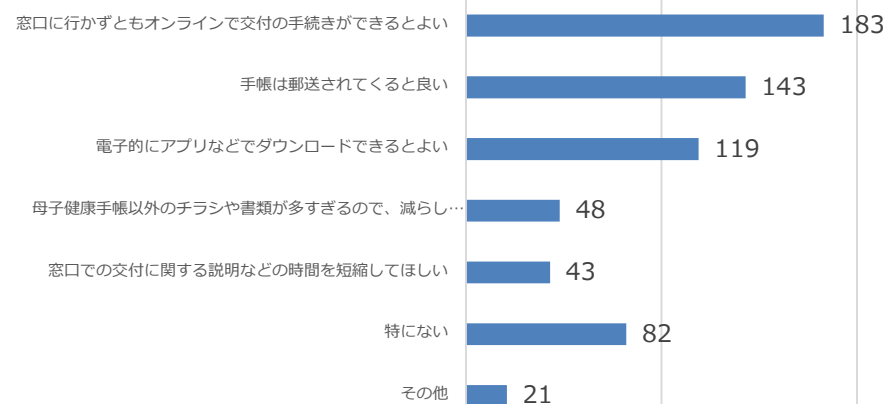
母子健康手帳の交付について N=404 MA

0 50 100 150



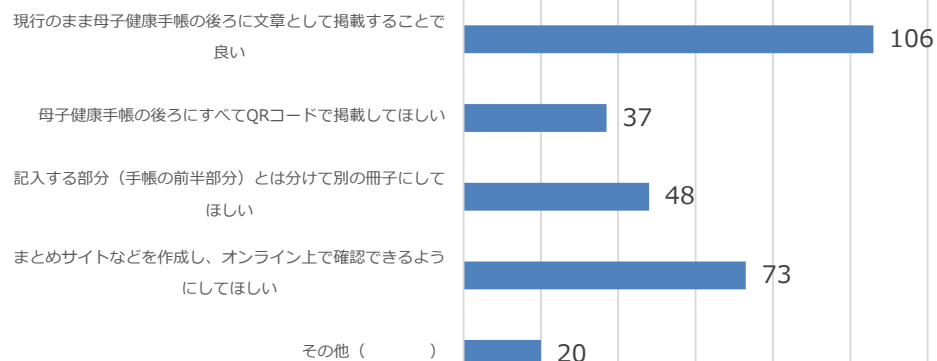
母子健康手帳の交付について N=639 MA

0 100 200



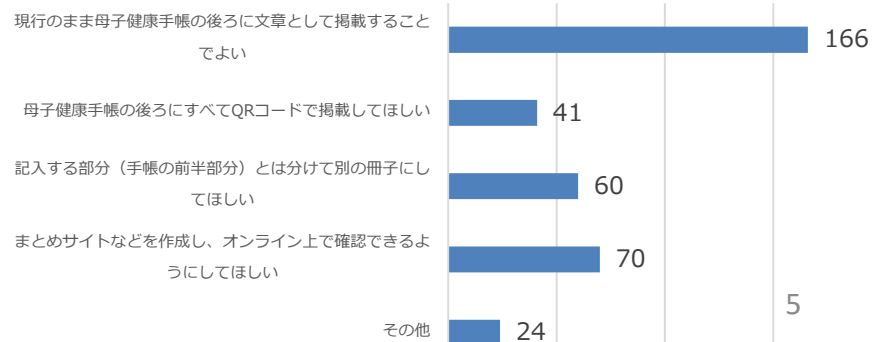
任意様式「読む部分」について N=284 MA

0 20 40 60 80 100 120



任意様式「読む部分」について N=361

0 50 100 150 200

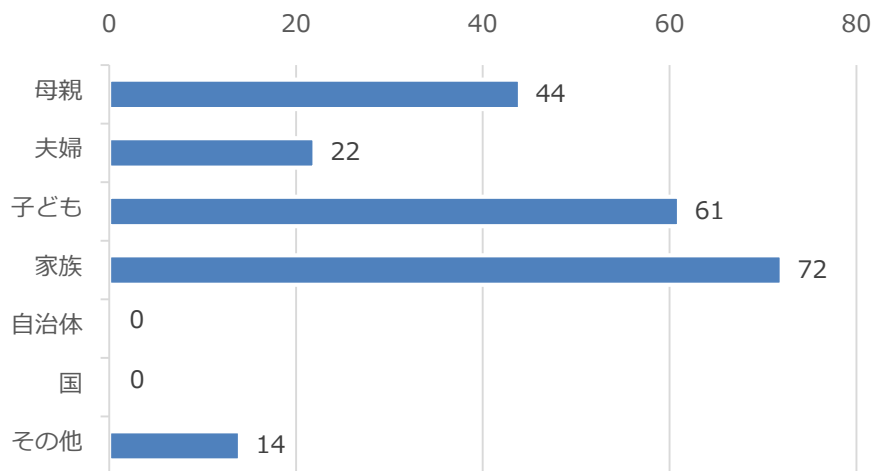


母子健康手帳の所有者・分冊について

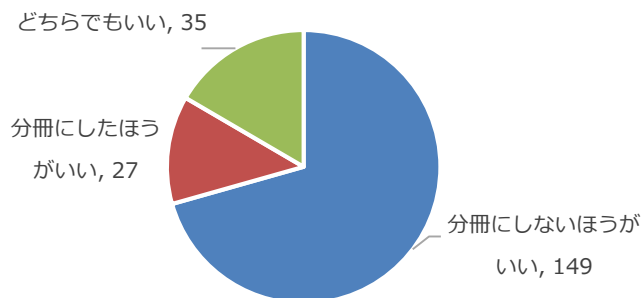
- ・母子健康手帳が誰のものかについては「家族」「子ども」が多く、次いで「母親」「夫婦」となった。
- ・親子の分冊については「分冊にしないほうがよい」が多かった。

職員アンケート

母子健康手帳は誰のものか N=213

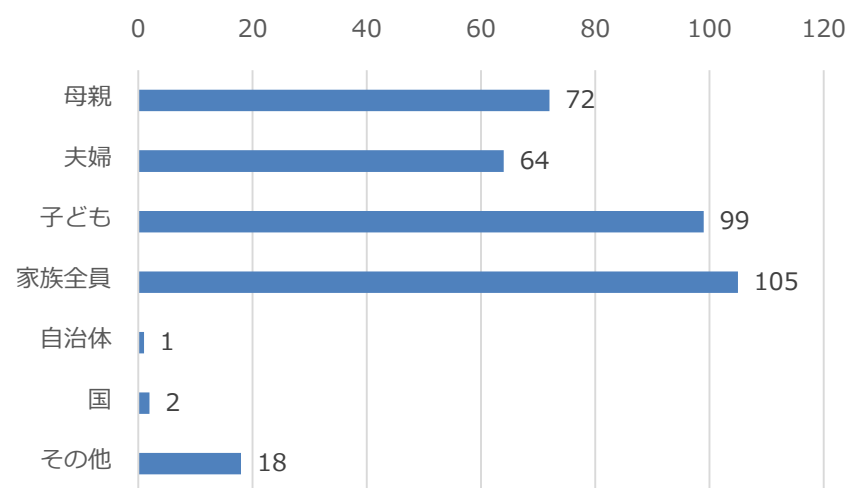


親と子の分冊について N=211

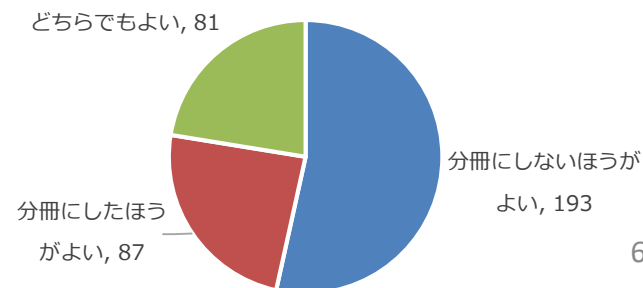


モニターアンケート

母子健康手帳は誰のものか N=361



親と子の分冊について N=361

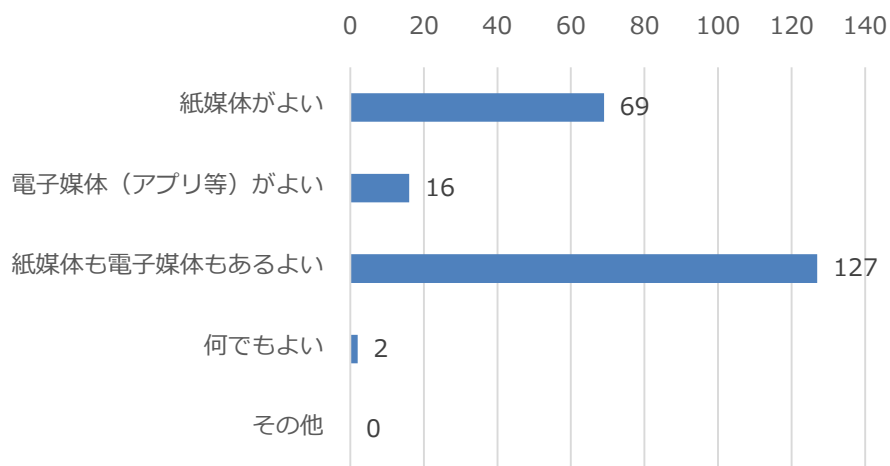


母子健康手帳の媒体について

- 母子健康手帳の媒体については「紙媒体も電子媒体もあるとよい」が多く、次いで「紙媒体がよい」が多かった。

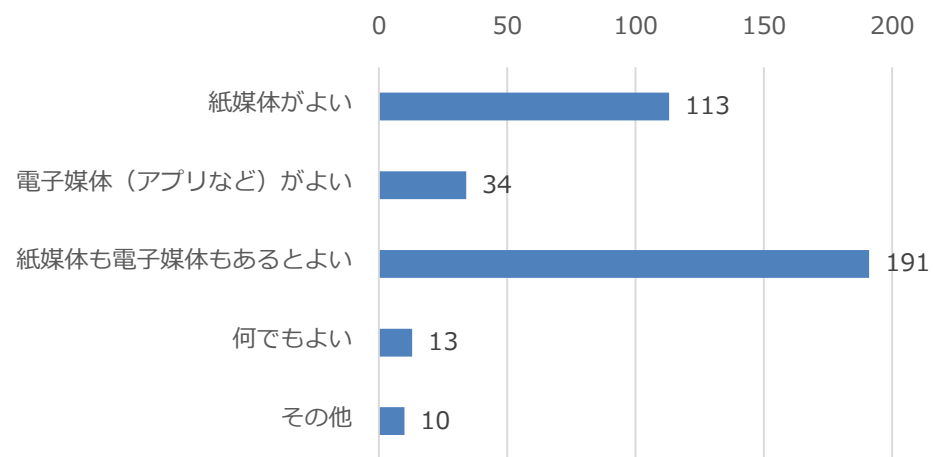
職員アンケート

母子健康手帳の媒体について N=214



モニターアンケート

母子健康手帳の媒体について N=361

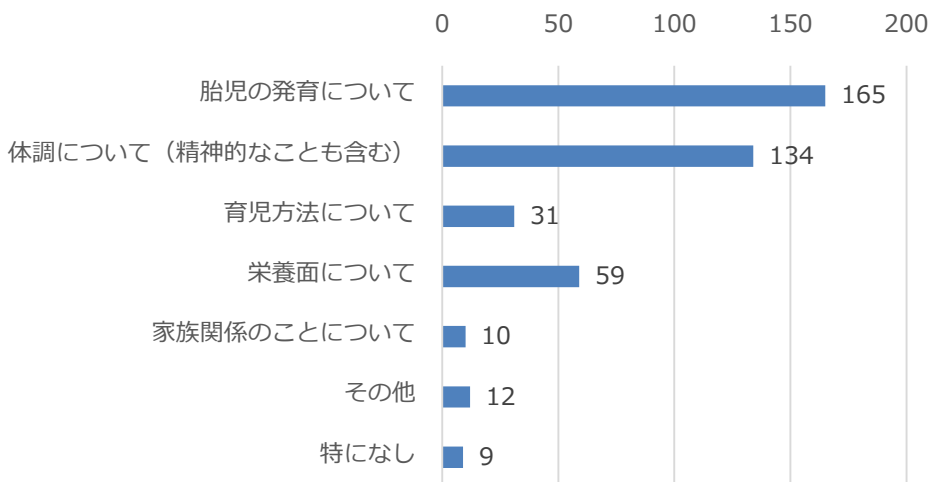


妊婦健康診査について

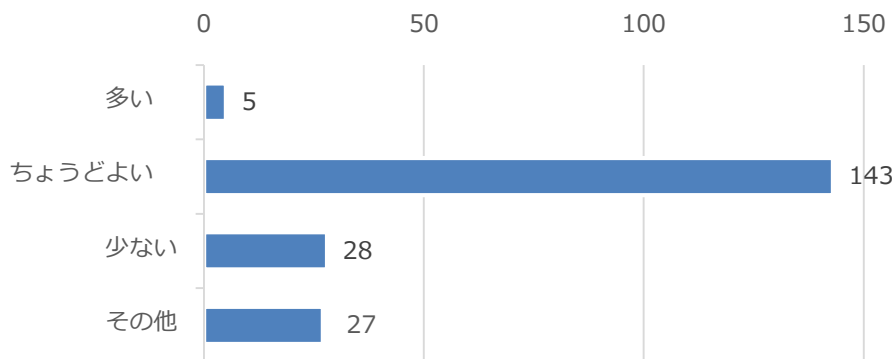
- ・妊婦健診で相談した内容（今後、相談したい内容を含む）は「胎児の発育について」「体調について（精神的なこと含む）」が多かった。
- ・妊婦健診の回数については、7割が「ちょうどよい」と回答した。

職員アンケート

妊婦健診で相談した内容
(今後、相談したい内容を含む) N=420 MA

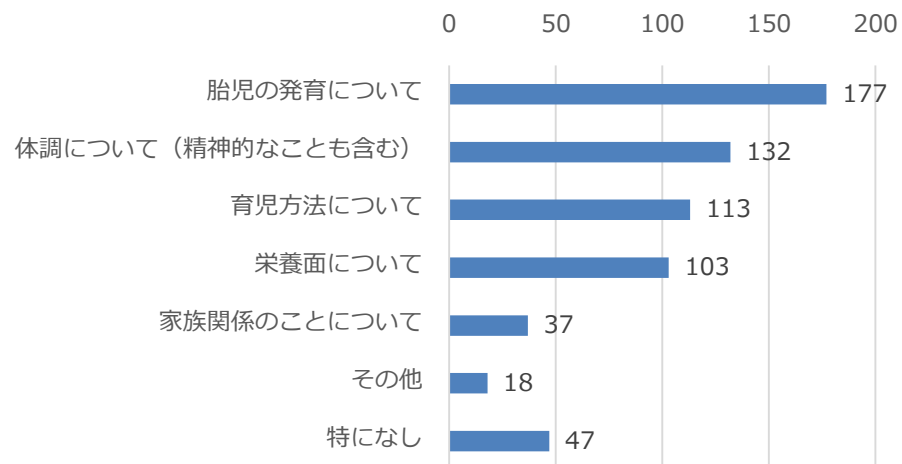


妊婦健診の回数や頻度について N=203

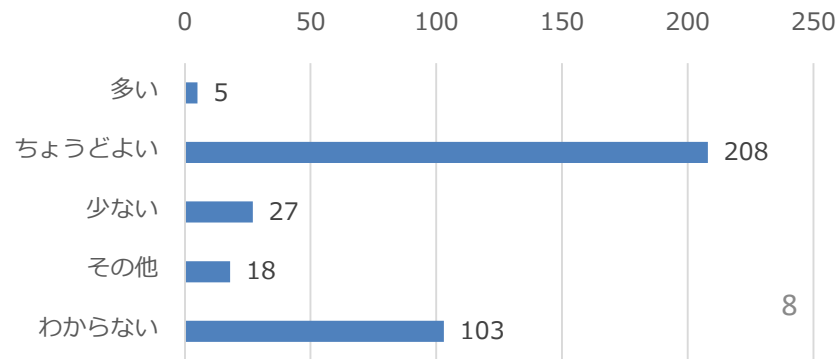


モニターアンケート

妊婦健診で相談した内容
(今後、相談したい内容を含む) N=724 MA



妊婦健診の回数や頻度について N=361



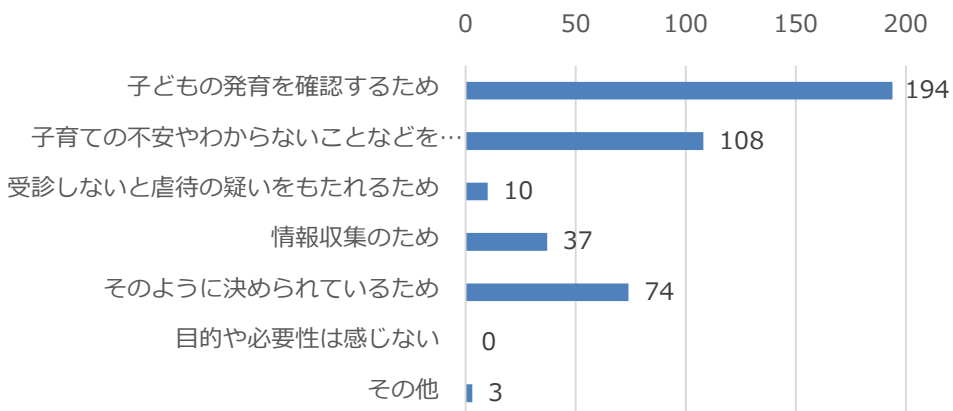
乳幼児健康診査について

- ・乳幼児健康診査の受診の目的は、「子どもの発育を確認するため」「子育ての不安やわからないことを専門職にきくため」が多かった。
- ・乳幼児健康診査でより充実してほしいことは「保健師との相談」「医師との相談」「育児の不安やうつなどの相談」が多かった。

職員アンケート

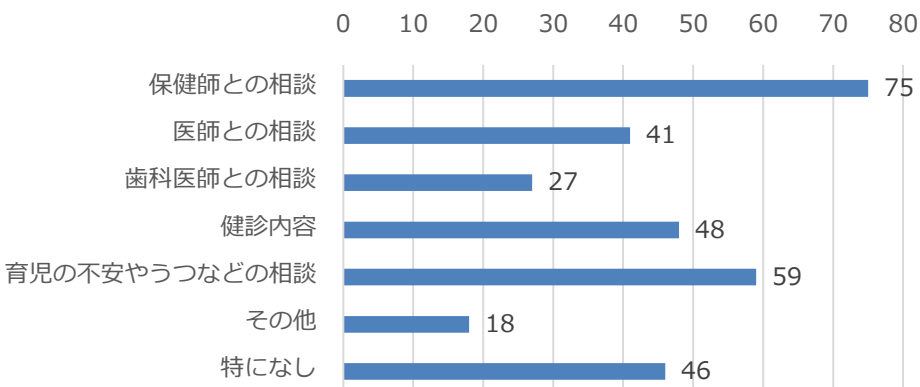
乳幼児健診受診の目的

N=426
MA



乳幼児健診でより充実してほしいこと

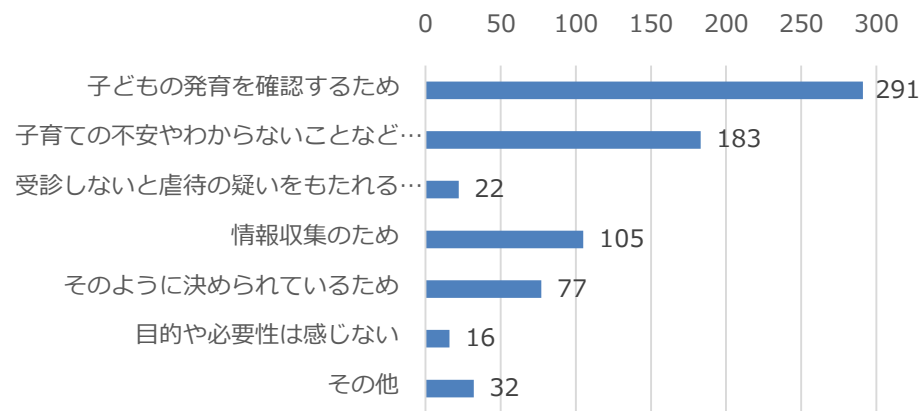
N=314
MA



モニターアンケート

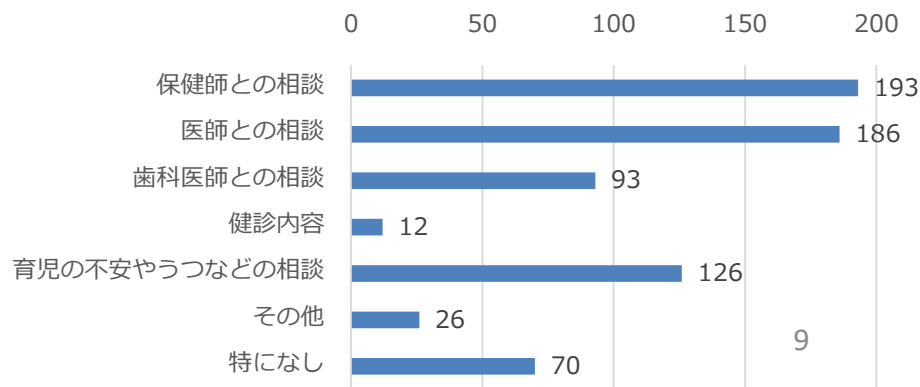
乳幼児健診受診の目的

N=762
MA



乳幼児健診でより充実してほしいこと

N=706
MA

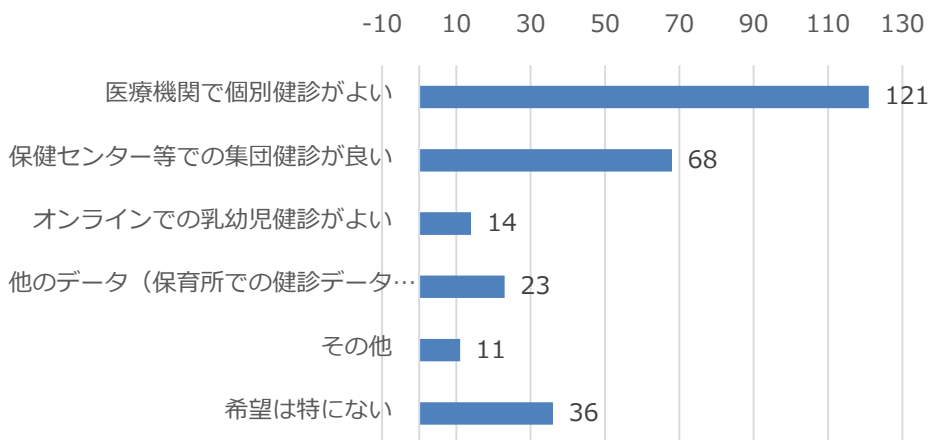


乳幼児健康診査について

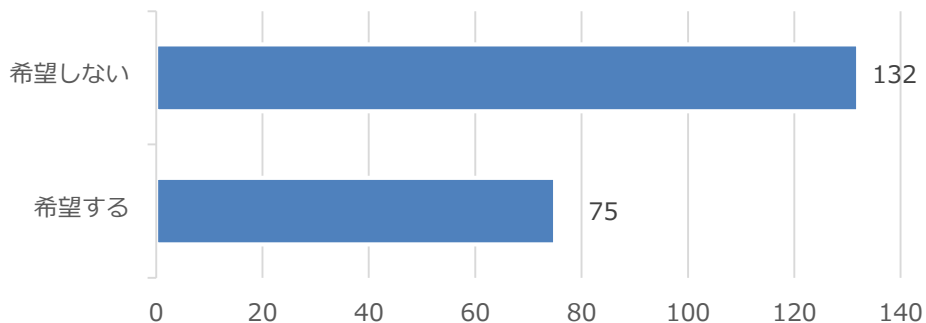
- ・今後の乳幼児健康診査の受診方法については「医療機関で個別健診がよい」が最多で、次いで「保健センターなどでの集団健診がよい」となった。
- ・就学後も学校健診以外の健診を希望するかについては「希望しない」が多かった。

職員アンケート

今後の乳幼児健診の受診方法 N=273、MA

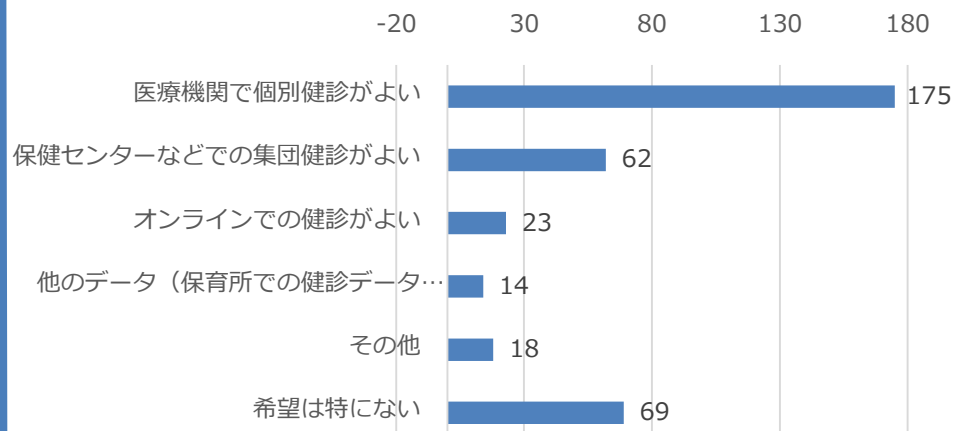


就学後も学校健診以外の健診 N=207



モニターアンケート

今後の乳幼児健診の受診方法 N=361



就学後も学校健診以外の健診 N=361
(どちらともいえないを除く)

